

平成29年度に実施する主な事業

定住少子化対策支援事業 予算額 1,028万円



婚活イベント

定住少子化対策を推進するため、移住・定住希望者への積極的な情報提供、婚活イベントを通じた出会いのきっかけづくり、ふるさと松田同窓会開催への補助、町内に住宅を新築、購入した方や町内に雇用を創出した企業への奨励金の交付、空き家バンクに登録された賃貸住宅に入居した方に対する家賃補助を実施します。

県西地域活性化プロジェクト推進事業<地方創生推進事業> 予算額 3,138万円



国際交流事業

松田町を含む県西地域2市8町と神奈川県で連携して、未病改善をキーワードに地域活性化を推進します。本町では、交通の要衝である駅周辺地域の広域的な将来構想及び拠点整備に係る計画を策定し、東京オリンピック2020を見据えたインバウンド対策として国際交流拠点構築に係る環境づくりに取り組めます。

女性が輝き活躍するコンパクトシティ創生事業<地方創生推進事業> 予算額 2,600万円



ワークショップ

女性が輝き活躍するまちづくりの実現に向け、総合的な戦略と駅周辺地域の公共施設などの有効活用を検討する計画を策定し、町内をはじめとする女性の潜在スキルを起業化などを支援するための人材育成や組織形成を実施します。

Yadoriki Healing Village 運営事業<地方創生推進事業> 予算額 1,526万円



リニューアル中の体験実習館

平成28年度に取り組んだ寄附れあいドッグランを中心とした地方創生事業「Yadoriki Healing Village 愛犬との共生が癒しと賑わいを創出する里づくりプロジェクト」をより軌道にのせ、経済のエンジンを通して、組織運営や人材育成などを進めていきます。

ハンター育成事業 <地方創生推進事業> 予算額 300万円



被害対策講習会

鳥獣被害対策の担い手となる人材が高齢化により不足している現状を解決するため、捕獲講習会やイベントを開催し、新たにハンターを目指す若手や女性などの人材育成を推進します。

保育所運営事業 保育所整備支援事業 予算額 2億1,156万円



保育所の運営に係る経費。民間保育所について、安定した運営を維持するために国・県制度に基づき補助を実施するほか、適正な保育環境の整備のため、民間保育所の増築費用の補助を実施します。

木の学校づくりに関する経費 予算額 890万円



松田小学校が「木の学校」に

「松田町立学校舎建設基本計画」により平成31年に建て替えを予定している松田小学校の基本設計を策定するための経費を計上しました。また、国庫補助金申請のための校舎の耐力診断を実施します。

学校ICT推進事業 予算額 3,067万円



教員対象のタブレット研修

ICTを活用した教育の推進を図るため、ICT機器(タブレット)、大型提示装置)の導入や、授業を効果的にサポートする支援員の派遣を行います。

町営住宅建設事業 予算額 1億7,460万円



現在の籠場町有地

籠場町有地へのPFI手法を取り入れた町営住宅を建設し、既存町営住宅の集約化を進めるとともに、子育て世代の定住化を通じて活性化を図ります。
※PFI手法
公共施設などの建設・維持管理などに民間の持つノウハウや資金を活用する新しい公共事業の手法

主な補正内容

歳入

国庫支出金 64,307千円
 県支出金 △7,056千円
 寄附金 26,000千円
 諸収入 22,578千円
 町債 65,300千円

歳出

ふるさと寄附金返礼品発送等委託料 14,500千円
 まち・ひと・しごと創生総合戦略推進に要する経費 120,000千円
 (詳細は1面をご覧ください)
 防災拠点・避難所太陽光発電設備整備事業 31,740千円
 町立小中学校エアコン設置工事 26,984千円

平成28年度一般会計予算総括表

補正(第8号)前の予算額	補正額合計(第8・9号)	補正(第9号)後の予算額
4,402,317千円	171,129千円	4,573,446千円

繰越明許とは？

歳出予算のうち経費の性質上、または予算成立後の事情によって年度内に支出が終わらないと見込まれるものを、あらかじめ議会の議決を得て、翌年度に繰越して支出できるようにする制度です。

平成28年度一般会計補正予算

平成28年度一般会計補正予算も平成29年3月3日に議決しました。
ふるさと納税にかかわる経費の補正のほか、地方創生に関する事業に要する経費、防災拠点・避難所太陽光発電設備整備事業、町立小中学校エアコン設置工事に関する経費などを計上しました。また、今回の補正予算では年度内の執行が難しいため、11の事業について繰越明許費として設定し、事業を平成29年度に実施します。